

教員紹介(教育業績書)

氏名	ひらがな	職位	所属(学科等)
平田 安喜子	ひらた あきこ	教授	食物科(製菓コース)
教育理念(学生へのメッセージ)			
<p>社会で愛され、活躍できる人材になれるよう、一人一人の可能性を引き出すきっかけ作りをモットーに学生と対応したいと思っています。誰もが輝ける場があります。将来の夢を掲げ、頑張りましょう！</p>			
教育の責務			
担当科目	<p>(製菓コース) 公衆衛生学Ⅰ・公衆衛生学Ⅱ・公衆衛生学Ⅲ、栄養学Ⅰ・栄養学Ⅱ、カフェ学Ⅰ・カフェ学Ⅱ、インターンシップ、製菓実践演習</p> <p>(栄養士コース) 応用栄養学・応用栄養学実習</p>		
教育活動	<p>食物科学科長として、学科教員が学生の学習支援を行う際のサポートを行っている</p>		
3 ポリシーと教育活動	<p>公衆衛生学・栄養学の分野の授業では、ディプロマポリシーの中の「Ⅱ 確かな専門的知識や技能」に該当する分野の教育を行っている。また、カフェ学・インターンシップなどの授業では、「Ⅴ 主体的に学ぶ力」に該当する分野の教育を行っている。</p>		
教育方法			
<p>授業は教科書を中心に、配布資料とともに展開している。單元ごとに小テストを実施することで復習の時間を設け、知識の定着を期待している。留学生が在籍するクラスでは、資料にルビや一部英単語の記載など配慮している。</p>			
他者評価			
<p>学生の授業評価では、概ね「4 満足」、「5 とても満足」を含めると8割程度と学生の要望に応じていると思われる。残念ながら昨年度のピアレビューは参加者がなく、一昨年度では留学生に対する配慮に賛同された。</p>			
学生の学修成果			
<p>平成30年度製菓衛生師資格試験の合格率100%、日本人・留学生ともに全員が免許を取得することができた。</p>			
今後の目標(短期・長期)			
<p>今年度も希望者全員が、製菓衛生師の資格試験に合格し、免許を取得することを目標に指導したい。</p> <p>また、来年度地域共生学科に改編し、地域での学びを通し、さらに学生が地域社会で活躍できる人材となるよう働きかけを行いたい。</p>			
専門分野(学問分野/専攻)			
<p>栄養学</p>			
研究テーマ(研究領域)			
<p>応用栄養学(小児の栄養)</p>			
所属学会			
<p>日本栄養改善学会</p>			
学歴・学位・免許資格			
平成元年3月	山口県立山口女子大学 家政学部食物栄養学科食物栄養学専攻 卒業(家政学士)		
平成2年10月	管理栄養士登録(厚生労働省 登録番号第49509号)		
平成15年4月	製菓衛生師免許取得(長崎県 第1721号)		
職歴			
平成元年5月	大分県大分保健所 普及課 栄養士(産休代替として6カ月)		

平成3年4月	長崎短期大学 食物科 栄養士過程 助手	
平成4年4月	長崎短期大学 食物科 栄養士過程 講師	
平成17年4月	長崎短期大学 食物科 調理・製菓コース 助教授	
平成19年4月	長崎短期大学 食物科 調理・製菓コース 准教授	
平成25年4月	長崎短期大学 食物科 調理・製菓コース(現 栄養士・製菓コース) 教授	
教育研究業績	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平成25年3月	製菓コース 課外活動の教育効果について(その3)	長崎短期大学研究紀要第25号
平成28年3月	専門関連科目の教育効果について トータルコーディネーターの歩み(研究ノート)	長崎短期大学研究紀要第28号
平成31年3月	「商品開発活動を通じた地域連携教育」 ～松浦お3時プロジェクトのコラボ活動～	第67回九州地区大学教育研究協議会 発表論文集
社会における活動等 (学会・研究会等の委員・役員／講演会／社会貢献／表彰／他)		
平成24年4月	日野幼稚園 (サラダっ子通信 食育担当)(現在に至る)	
平成28年5月	させぼわんぱくひろば 実行委員及びボランティア協力(現在に至る)	
平成30年9月	波佐見町連携事業「子育て・親育ち講座」講師(1時間)	
平成31年2月	長崎県子ども未来課主催「保育士等キャリアアップ研修」講師(1時間) (平成29年度より)	
平成31年4月	九州文化学園調理師専門学校 評価委員	
平成31年8月	長崎県教員免許状更新講習「好ましい食育」講師(3時間)	(平成30年度より)